

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2022年6月23日

法人名 特定非営利活動法人 きらめき
代表者職名前 理事長 柴田 英輔
担当者名 連絡先

様式第2号-1

1 協議事項

事業種別 児童発達支援・放課後等デイサービス(重心)
事業所名 多機能型重症児デイ きらめき
開設(変更)予定日 2022年11月1日

協議の種類
計画の概要
本計画書に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

2 事業実施に係る動機

これまで、同形態の事業で実績を積んで参りました。そのサービスが認められ、現在多数の通所希望をいただいておりますが、既存の店舗では定員超過になりご希望にお応えする事が出来ません。より沢山の方のニーズに応え、より高品質な療育活動を提供するため開設する事といたしました。

3 提供サービス

種別 ① 児童発達支援(重心) 割合 50% 提供日
② 放課後等デイサービス(重心) 割合 50%
③ 割合 % 月火水木金土日
理念 きらめきの追及 ~一人でも多くの人の物心両面の豊かさに貢献し続けるリーディングカンパニー~
目標 利用者さん一人ひとりの可能性と個性を十二分に伸ばし、少しでも自立ができるように様々な体験を通して支援をし、当事業所でしかできない機能訓練等専門的なサービスを交え、心身ともに豊かに育つ応援をしていきたい。
同種のサービス 株式会社レイ・アークスにて同種のサービス提供

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

土地 所在地 福山市南蔵王町5丁目285-2
用途区域 第二種住居地域
建物 名称
事業の概要 ① 種別 児童発達支援・放課後等デイサービス(重心)
② 種別
③ 種別
内容 申請種別 新築 増築 用途変更 移転 その他
新築の店舗を賃貸で借りて使います。

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地
割合 掛取引 回収・支払の条件 意見

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 常 25万円
サービス管理責任者 常 25万円
看護職員 常 非 20万円
看護職員 常 非 10万円
保育士 常 非 18万円
保育士 常 非 8万円
機能訓練担当職員・保育士 常 非 0万円
機能訓練担当職員 常 非 5万円
嘱託医 常 非 1万円

受理 6月23日
関係者への意見聴取
市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
設備 900万円 90万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
土地 万円 補助金 万円
建物 300万円 自己資金 1800万円
設備 1200万円 借入金 900万円
車両 450万円
その他 100万円
運転資金 650万円
合計 2700万円 合計 2700万円

9 事業の見通し

利用者見込 A 1月目(R4.11) 2月目(R4.12) 3月目(R5.1) 1年後(R5.11) 意見
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 576,569円 631,174円 531,203円 568,492円
収入 給付費 ※2 1,697,508円 1,856,722円 1,685,011円 2,470,812円
支出 人件費 850,976円 863,504円 941,920円 1,058,384円
旅費・交通費 10,000円 10,000円 10,000円 10,000円
賃借料 341,000円 341,000円 341,000円 341,000円
通信費 20,000円 20,000円 20,000円 20,000円
諸経費 ※4 619,000円 619,000円 424,000円 524,000円
支払元金利息 20000円 20000円 20,000円 20,000円
支出計② 1,860,976円 1,873,504円 1,756,920円 1,973,384円
収支 ①-② 1,860,976円 1,841,304円 22,612円 451,344円
収入 B 売上高 ※3
支出 C 利用者賃金 必要経費
最賃確保状況(A型) ((B-C)/25)/8/A

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
\* 児発: 20980+2470(児童指導員等)×1.0(級地)+370×2(送迎)×1.081(処遇改善1)=26149 \* 放デイ: 1平日17560+2470(児童指導員等)+370×2(送迎)×1.0(地域加算)×1.084(処遇改善1)=22514、休日20380+2470(児童指導員等)+370×2×1.0×1.084=25571

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地
1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図

小学校区 <b>緑丘</b>	人口 <b>2400</b> 人	事業所数 <b>13</b>	事業所 <b>125</b> 人	意見
<p>事業所利用定員</p> <p>凡例                  ○ … 事業所                  × … 同種の事業所                  △ … 一次避難先                  □ … 二次避難先</p>				
<p>付近図掲載せず</p>				

11 平面図

※平面図のデータを貼付	意見

12 事業計画

利用定員 5名 営業時間 月～土曜日【10:00～18:00】 サービス提供時間 児童発達支援【10:00～14:00】月～土 放課後等デイサービス平日【14:00～17:00】 土曜日・学休日【10:00～16:00】 定休日 日曜日・国民の祝日 年末年始・お盆  1. 重症心身障がいをお持ちの児童さんを対象にQOLの向上・自立支援と個性を伸ばす療育を目的とし、必要な機能訓練や社会との交流を図り、能力を引き出していく。中でも経験を活かした療育・機能訓練に特化し、様々な製作・音楽活動など体験を通し、個性を活かし伸び伸びと育つよう、療育を行う。また、精神安定を促すエビデンスあるアロマトリートメントを行うなどのサービスを行う。利用者さんのご家族様とも密に連携を取りサービス提供を実施し、身体や表情を通じて感情表現豊かでいきいきと過ごせるように支援を行う。 2. 主な取り組みと支援 ①様々な活動を通じた発達支援 ②機能訓練指導員(柔道整復師、理学療法士)による機能訓練の実施(ストレッチ、可動域訓練など) ③精神安定を促す効果のある独自のアロマを使用したトリートメント ④医療的ケア	意見
	・発達支援として、製作等をあげられているが、重心の子どもたちが取り組む活動のねらいや介助方法、支援の在り方はどのように考えていますか。  ・柔道整復師とは、具体的にどのような身体のアプローチをしますか。(理学療法士との違いは?)  ・現在コロナ等の感染もあり、お休みした場合のフォローアップ対応や体制について、具体的にどのように取り組まれますか。

13 利用者処遇

1. 児童の発育や障害度を理解し、一人ひとりに合った個別支援計画並びに機能訓練計画書を作成し、計画に沿った支援を行う。 2. 施設の利用を通して運動機能向上と表現豊かな児童になるよう支援していく。 その為、児童だけでなく保護者・学校・関係各所ともコミュニケーションを密にとり信頼関係を構築し、そこで得た情報や状況等も把握しサービスへも反映する。  県・市の児童発達支援並びに放課後等デイサービスのガイドラインを遵守し、行う。	意見
	・研修等を充実していただき、サービス提供をして下さい。  ・単独で直接送迎の利便性など保護者の子育ての負担軽減を図られていることは感じますが、重心の我が子を受け入れる障害受容についての保護者の支援についてどのように取り組む予定ですか。(例えば親子療育、家庭訪問、研修会、面談日等)  ・若草園の親子療育とのつながりや連携の在り方はどのように考えていますか。

14 防災計画

命令、指示系統マニュアル作成 ・火災時・災害時・利用者急変時 災害対策マニュアルの作成(地震・津波・洪水) ・事業所内の避難経路 ・近隣避難場所への経路 ・避難方法 ・備蓄品(非常時飲食物、防寒物、その他) ・施設内の設備点検 ・防災訓練の実施(年1回) 防災訓練の内容 ○近隣避難場所への経路確認 ○災害時の役割分担通りに迅速に行動できるか検討 ○消火器等を用いて初期消火活動の訓練  避難場所 : 緑丘小学校 避難所への距離 : 750m 避難所への時間 : 3分(車) 10分(徒歩)	意見
	・重心の子どもたちを介助しながらの避難は大変ですが、いつ起こるか分からない想定での計画になります。万全に行える職員体制、避難経路、避難所要時間などとなっていますか。

15 一日の流れ

9時30分～10時00分 10時00分～14時00分 14時00分～14時30分 14時00分～17時00分 17時00分～18時00分 18時00分～18時30分 ※10時00分～16時00分	お迎え 児童発達支援サービス提供 送迎等 放課後等デイサービスサービス提供 送迎・片付け・清掃 事務作業 土曜・学休日 放デイサービス提供	意見
---	---	----

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日 2022年10月25日

法人名 特定非営利活動法人 きらめき
代表者職名前 理事長 柴田 英輔
担当者名 連絡先

様式第2号-2

受付印

2022年10月26日受付
(受付印省略)

1 協議事項

事業種別 児童発達支援・放課後等デイサービス(重心)
事業所名 多機能型重症児デイサービス きらめき
開設(変更) 予定日 2022年11月1日

協議の種類
計画の概要
本計画書に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

2 事業実施に係る動機

これまで、同形態の事業で実績を積んで参りました。そのサービスが認められ、現在多数の通所希望をいただいておりますが、既存の店舗では定員超過になりご希望にお応えする事が出来ません。より沢山の方のニーズに応え、より高品質な療育活動を提供するため開設する事といたしました。

3 提供サービス

種別 ① 児童発達支援(重心) 割合 50% 提供日
② 放課後等デイサービス(重心) 割合 50%
③ 割合 % 月火水木金土日

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地 所在地 福山市南蔵王町5丁目285-2
建物 名称
事業の概要 ① 児童発達支援・放課後等デイサービス(重心)
②
③

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地
割合 掛取引 回収・支払の条件 主な修正点

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 常 25万円
サービス管理責任者 常 25万円
看護職員 常 非 20万円
看護職員 常 非 10万円
保育士 常 非 18万円
保育士 常 非 8万円
機能訓練担当職員・保育士 常 非 0万円
機能訓練担当職員 常 非 5万円
嘱託医 常 非 1万円

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
設備 1750万円 250万円
運転 750万円 150万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
土地 補助金
建物 自己資金
設備 借入金
車両
その他
運転資金

9 事業の見直し

1月目(R4.11) 2月目(R4.12) 3月目(R5.1) 1年後(R5.11) 主な修正点
利用者見込A 3人 3人 3.25人 4.5人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 576,569円 631,174円 531,203円 568,492円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
\* 児発:20980+2470(児童指導員等)×1.0(級地)+370×2(送迎)×1.081処遇改善1=26149 \* 放デイ:1平日17560+2470(児童指導員等)+370×2(送迎)×1.0(地域加算)×1.084処遇改善1=22514、休日20380+2470(児童指導員等)+370×2×1.0×1.084=25571

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地
1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

10 付近図

小学校区 <b>緑丘</b>	人口 <b>2400</b> 人	事業所数 <b>13</b>	事業所 <b>125</b> 人	事業所利用定員 <b>125</b> 人	主な修正点
<p>付近図掲載せず</p>					
<p>凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先</p>					

11 平面図

※平面図のデータを貼付	主な修正点

12 事業計画

<p>利用定員 5名 営業時間 月～土曜日【10:00～18:00】 サービス提供時間 児童発達支援【10:00～14:00】月～土 放課後等デイサービス平日【14:00～17:00】 土曜日・学休日【10:00～16:00】 定休日 日曜日・国民の祝日 年末年始・お盆</p> <p>1. 重症心身障がいをお持ちの児童さんを対象にQOLの向上・自立支援と個性を伸ばす療育を目的とし、必要な機能訓練や社会との交流を図り、能力を引き出していく。中でも経験を活かした療育・機能訓練に特化し、様々な製作・音楽活動など体験を通し、個性を活かし伸び伸びと育つよう、療育を行う。また、精神安定を促すエビデンスあるアロマトリートメントを行うなどのサービスを行う。利用者さんのご家族様とも密に連携を取りサービス提供を実施し、身体や表情を通じて感情表現豊かできいきと過ごせるように支援を行う。</p> <p>2. 主な取り組みと支援 ①様々な活動を通じた発達支援 ②機能訓練指導員(柔道整復師、理学療法士)による機能訓練の実施(ストレッチ、可動域訓練など) ③精神安定を促す効果のある独自のアロマを使用したトリートメント ④医療的ケア</p>	<p>主な修正点</p> <p>意見の意味が理解できませんが、重心のお子さんが製作が出来ないと思っ ていらつやるのでしょうか？ 個別支援計画を基に、その子一人ひと りの可能性や特性・今持っている機能 を伸ばす取り組みとして機能訓練的要 素・楽しむ要素・感覚的要素等を取り 入れて着履師と連携し安全に行う。</p> <p>柔道整復師が持つ機能訓練指導員の 経験を通しての運動的アプローチ、ピ ジョントレーニング、拘縮や側弯に対す る徒手などのアプローチ等(理学療法 士の内容に加え、不随意運動等で現場 で起こりやすいケガの判断・応急処 置も行う)</p> <p>お休み、入院等の時はオンラインでも 対応。復帰後は人員を手厚くし製作物 など目標課題を行う。</p>
--	--

13 利用者処遇

<p>1. 児童の発育や障害度を理解し、一人ひとりに合った個別支援計画並びに機能訓練計画書を作成し、計画に沿った支援を行う。 2. 施設の利用を通して運動機能向上と表現豊かな児童になるよう支援していく。 その為、児童だけでなく保護者・学校・関係各所ともコミュニケーションを密にとり信頼関係を構築し、そこで得た情報や状況等も把握しサービスへも反映する。</p> <p>県・市の児童発達支援並びに放課後等デイサービスのガイドラインを遵守し、行う。</p>	<p>主な修正点</p> <p>研修は、毎月開催し充実を図りま す。</p> <p>これまで関連事業所行っているよ うに、家庭訪問・事業所内相談・ 事業参観・親子イベントなどを通 してまた、当事者の親の会の意 見を交えて保護者の支援に取り 組みます。</p> <p>若草園とは定期的に連携を取っ ています。 連携会議等も必要に応じて行っ ており、リハビリも見学したり、動 画をいただいたりしながら連携し ています。 親子療育の大切さも理解し、若草 にも通所していただいています。</p>
---	---

14 防災計画

<p>命令、指示系統マニュアル作成 ・火災時 ・災害時 ・利用者急変時 災害対策マニュアルの作成(地震・津波・洪水) ・事業所内の避難経路 ・近隣避難場所への経路 ・避難方法 ・備蓄品(非常時飲食物、防寒物、その他) ・施設内の設備点検 ・防災訓練の実施(年1回)</p> <p>防災訓練の内容 ○近隣避難場所への経路確認 ○災害時の役割分担通りに迅速に行動できるか検討 ○消火器等を用いて初期消火活動の訓練</p> <p>避難場所 : 緑丘小学校 避難所への距離 : 750m 避難所への時間 : 6分(車) 15分(徒歩)</p>	<p>主な修正点</p> <p>当所としては、限りある資源の中 で万全の体制を整えているつもり ではありますが、これからさらに 地域とのつながりの中で、避難時 の協力体制を強化しつつ、計画・ マニュアルのアップデートを行っ ていこうと思っています。</p> <p>イレギュラーや具体的事案を想 定し、避難所への時間を少し長く しました。</p>
---	--

15 一日の流れ

<p>9時30分～10時00分 お迎え</p> <p>10時00分～14時00分 児童発達支援サービス提供</p> <p>14時00分～14時30分 送迎等</p> <p>14時00分～17時00分 放課後等デイサービスサービス提供</p> <p>17時00分～18時00分 送迎・片付け・清掃</p> <p>18時00分～18時30分 事務作業</p> <p>※ 10時00分～16時00分 土曜・学休日 放デイサービス提供</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------